

若手クラブ仕事人の夢メッセージ

内山 芳信 さん

1. 地域への思いからクラブへ

笑顔の爽やかな内山さんは小学校から大学まで野球を続け、大学時代には2部リーグで首位打者、ベスト9に選ばれるなどの活躍をしてきました。現在も青森県平川市の野球協会に所属して、昨年度は高松宮賜杯の全国大会(2部)に出場しています。

内山さんが住んでいる青森県平川市は、桜で有名な弘前市に隣接し、津軽平野の南東に位置するりんごとお米の産地です。また、スポーツも盛んで、小中学校の野球やソフトボールでは全国大会出場などもしている地域でもあります。そんな平川市で育った内山さんは、青森市内の大学を卒業し民間企業に就職しましたが、長年培ってきた野球経験を生かして地域に貢献したいとの思いからクラブに携わるようになりました。

「ひらかわスポーツクラブ」は、NPO法人平川市体育協会が指定管理を受けている平川市平賀総合運動施設を拠点として活動していて、クラブハウスも体育館の事務室を利用しています。

内山さんの1日は基本的に9:00~18:00と12:00~21:00のシフトでクラブハウスに出勤して、ヨガ教室の受付やレクリエーション教室、ノルディックウォーキング教室等の指導を行っています。



内山さんはクラブマネージャーとして、笑顔で会員とのコミュニケーションを図ることをモットーとし、日々気をつけて会員と接しているといいます。指導を担当しているレクリエーション教室は、なかなか参加者が増えないのが悩みの種でしたが、参加者から「血圧やコレステロール値が下がった」との喜びの声を聞き、「たとえ少人数の参加者でも、地域には必要なことなんだ」と内山さんは改めて思っています。

新たな会員獲得の突破口として、交通手段のない高齢者や冬期降雪時の参加減少なども踏まえ、地域の公民館への出前レクリエーション教室を実施できないか意欲を燃やしているところです。

2. クラブの現状とこれから

総合型クラブとしてスタートしたものの、クラブの基本姿勢は既存のスポーツ団体との共生を大前提としているため、なかなか新しい種目を取り入れることができません。現在の種目数のままで会員数を思うように増やして行くことは難しいと考えられます。仲間のスタッフ達と話し合い試行錯誤を繰り返しながらではありますが、沢山の人に参加してもらえるクラブにしたいという熱い思いで日々

います。地域に根差したクラブとなるためには、これからもっともっと認知度を高めていかなければならないと思っています。そして住民主体のクラブになるには、まだまだ先は長いかもしれませんが、一歩ずつ前進して行くつもりです。

3. 地域のスポーツ環境をととのえたくて

今後の目標としては、市体育協会との連携協力を深めて行きながら、特技の野球をいかして自分の出来ることはないかと考えています。理想で描いている夢は、就学前や低学年の子ども達を対象とした「ふれあい教室」を実施して裾野を広げ、次に、小学校から中学校へ、中学校から高校へ進学する前の野球教室へと地域で繋がるスポーツで、好きなスポーツから離れることなく継続できる地域の環境づくりを目指していきたいと思っています。



取材の最後に、「総合型地域スポーツクラブと野球を通じてお世話になった地域へ、少しでも貢献できればいい。」と笑顔で語っているのが印象的でした。

(佐藤龍哉 青森県クラブ育成アドバイザー)

【ひらかわスポーツクラブ（青森県） プロフィール】

1. **設立** 年月：平成 22 年 3 月
2. **地域** 人口：平川市 33,802 人、 11,329 世帯（平成 24 年 1 月末現在）
特性：平川市は、平成 18 年、2 町 1 村が合併して誕生した。
3. **クラブ** 会員数：105 名（平成 24 年 1 月現在）
予 算：750 万円
特 徴：市体育協会・行政との連携

4. 連絡先

〒036-0115 青森県平川市新館野木和 18-1
TEL/FAX：0 1 7 2 - 4 4 - 5 0 1 0
E-mail：spnr5g99@ion.ocn.ne.jp
HP：<http://www.hirakawataikyuu.com/>

関連リンク:佐藤龍哉氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/2.html>